

2019年度 南国祭にあたって

今年は例年以上に厳しい残暑に見舞われている日本列島ですが、皆様におかれましてはご健勝であられることを願っております。

さて、いよいよ南国祭を開催する日がやってきました。学年は少なくなれど、今年も2日間、全力で楽しもうと南国生たちは意気込んでいます。今年のテーマは「Shine～輝く笑顔～」です。自分が笑顔でいられるのは幸せですが、他の人を笑顔にできることはもっと幸せなことです。

一般的に4歳の子供は1日に300回～500回、大人は1日に10回～15回くらい笑うと言われています。確かに生徒たちの方が遥かに教員たちよりも笑っています。休み時間は話しあっているのか笑いあっているのかが分からないくらいです。

今年は卒業生のみならず、看板淑女の模擬店もごございますので、ぜひご利用くださいませ。南国祭において、ご来校者の、生徒に負けないくらい大きな笑い声が絶えない2日間であることを願っております。

追伸：南国生の笑顔が眩しすぎるかもしれませんので、ご注意ください。

南山国際高等学校・中学校
校長 山田利彦

本日は南山国際高等・中学校の文化祭へお越しいただきありがとうございます。生徒数が減少している中、それを感じさせないような活気溢れる、アットホームな文化祭がお楽しみいただけたと思います。

今年のテーマは、「Shine ～輝く笑顔～」です。そのままの通り、みんなが楽しく思わず笑顔になるような南国祭にしたいという思いが込められています。また、一人一人の個性が輝き、明るいものとなるようにと考えられています。

最後に、南国祭を迎えるために協力して下さった先生、保護者の方々に感謝するとともに、来校される全ての方々に楽しんでいただけたら幸いです。

南国祭実行委員長 山本紗希
副実行委員長 柴田理沙

